

9月定例会の概要



動画でご覧
いただけます。

9月定例会は、9月9日から9月20日までの12日間の会期で開かれました。町長から令和5年度決算認定をはじめ専決処分の報告、人事、条例、補正予算など22議案が提出され、全てを原案どおり可決しました。

一般質問では6名の議員が8項目について質問を行いました。

防災気象情報 システム整備

老朽化した機器類を更新し、新しいウエブシステムの構築を行う。防災カメラ設置箇所を10ヶ所から12ヶ所に増やし、防災カメラを高性能なものにすることで、これまで以上に情報提供や安全確保を図ることが可能となる。

問 更新する防災カメラなどの機器類の点検・メンテナンスは。

答 更新後1年以内に品質上の機器類の不具合や故障が生じた場合は、無償で交換。その後は、緊急障害対応も含め、点検・メンテナンスの必要性を精査し、契約を行う。

8800万円
で契約



農 家
小林 弘俊さん

川が氾濫する危険性がある場所を安全に確認できることは非常にありがたく思います。
カメラは防犯カメラにもなるため、犯罪抑止効果も期待しています。

宇美駅前広場条例全部改正

町の公共交通の重要な拠点である宇美駅前のにぎわいづくりと創業支援のため、駅前広場でキッチンカーや物販などの事業活動が行えるようにする改正。事前申請をし、許可を受けた場合は、使用料を支払うことで駅前広場に出店することができるようになる。

問 使用料を町内事業者と町外事業者とで差を設けない理由は。

答 にぎやかな駅前づくりを行うためにも、まずは多くの出店者に利用してもらうため。



キッチンカー経営
田中 裕則さん

駅前の実証実験の際に創業したので、これから創業される人たちにも良い機会になると思います。町の中心地が活気づいていくように新商品も用意して出店したいです。

一般会計
補正予算

駅前広場イルミネーション事業

新規

駅前広場のイルミネーションをバージョンアップさせるための照明機材の購入費などを計上。今後も商工会と共働で継続的な町のにぎわいを創出し、中心市街地の活性化に繋げていく。

問 予算をかけて行うのであれば、実施期間を延長することはできないか。

答 現時点の実施期間は予定であり、期間については改めて検討する。

問 当初予算ではなく補正予算に組み込んだ理由は。

答 にぎわい創出のために、条例改正を行ってから予算組みを行ったため。

144万円

一般会計
補正予算

水泳授業民間委託事業

新規

333万円

児童の安全と泳力向上を目的に、屋内プールを保有する民間事業者の水泳指導を委託する。今年度は原田小学校をモデル校に選定し、試行実施の成果と課題を検証する。

問 授業の開始時期やあらましは。

答 10月から実施。委託先の民間事業者にもよるが、2、3時間の授業を2、3回で行う予定。子どもたちの体調に配慮し、年内に授業を終えたい。



児童の保護者
安河内 徹さん

天候や季節の影響を受けない屋内温水プールでの専門的な水泳指導により、子どもたちの泳力が向上されることは大変うれしく思っています。
新しい試みに良い結果が出ることを願っています。

一般会計
補正予算

児童手当関係経費

増額

1967万円

児童手当の制度改正により10月分から所得制限の撤廃、支給対象期間を中学生から高校生年代まで延長、第3子以降の手当額が3万円に増額される。支給対象児童数は5900人の見込み。



子育て中
松山 亜沙さん

子育てと仕事に追われる中、物価高騰も続き、家計への影響も大きかったので、第3子以降の子育て支援の幅が広がりに強く思っています。
今後、子育て世代が安心して育てられる環境づくりの輪が広がることを願っています。

一般会計
補正予算

オンデマンドバス運行事業

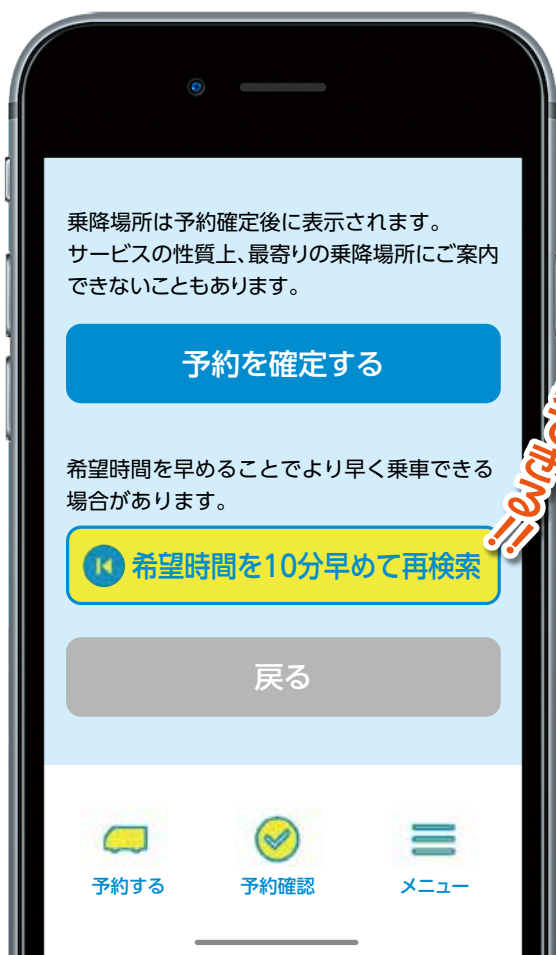
増額

33万円

「のりと宇美」のLINEでの予約機能に「10分前再検索ボタン」を追加することで利用者の利便性を図る。

問 この機能が追加されることにより、どのような課題の解決が期待されるのか。

答 乗車予約の半数はLINEで行われている。希望する時間が混雑し、予約できない場合に利用を諦める方が多く、「10分前再検索機能」を付けることで希望する時間の少し前の検索を容易にし、予約の離脱者を減少させ、利用者数を増やしたい。



再検索ボタン
10分前再検索